

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-306937

(43)Date of publication of application : 02.11.2001

(51)Int.Cl.

G06F 17/60  
G06F 13/00  
H04B 7/26  
H04H 1/00

(21)Application number : 2000-127734

(71)Applicant : NAKAJIMA TSUSHINKI KOGYO KK  
MOTIVATION FOLLOW OFFICE KK

(22)Date of filing : 27.04.2000

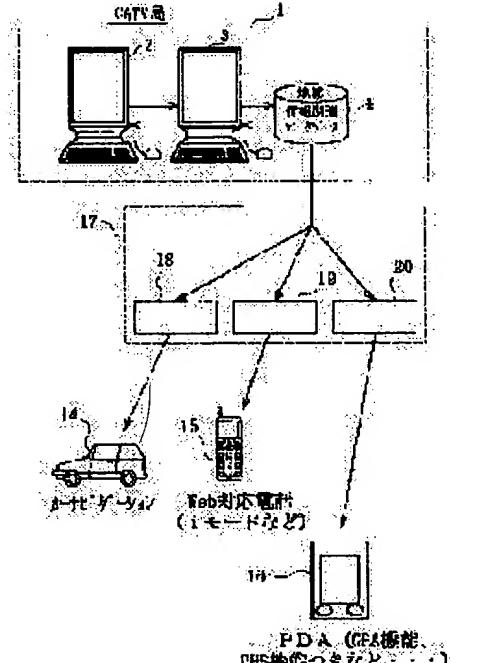
(72)Inventor : FUJIWARA HIDEKI  
TAKAHASHI AKITO

## (54) METHOD FOR DISTRIBUTING REGIONAL INFORMATION FOR INFORMATION TERMINAL OF TRAVELING OBJECT

### (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a method for distributing regional information for the information terminals of traveling objects for allowing small-scaled shop owners or business men of the shopping streets or business organizations of the region to conveniently and inexpensively transmit advertisement information, and for allowing users who visit the region or users who are interested in the region to easily collect the regional information.

**SOLUTION:** Regional information data stored in a regional information-related data base 4 of a regional information service station 1 such as a CATV station are transferred to a corresponding information service station server 17 for traveling objects available to information terminals 14, 15, and 16 of traveling objects, and data are worked by the information service station server 17 for the traveling objects corresponding to the information terminals 14, 15, and 16 of the traveling objects so as to be provided to those information terminals. Then, users who visit the region or users who are interested in the region can receive the timely regional information data corresponding to the user's requests under the consideration of the 'valid term' and 'valid time' from the corresponding information service station servers 18, 19, and 20 for the traveling objects, and output it to the information terminals of the traveling objects owned by the users.



### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or

[application converted registration]  
[Date of final disposal for application]  
[Patent number]  
[Date of registration]  
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]  
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]  
[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2000 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-306937

(P2001-306937A)

(43)公開日 平成13年11月2日 (2001.11.2)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード <sup>8</sup> (参考)
G 0 6 F 17/60	3 2 6	G 0 6 F 17/60	3 2 6 5 B 0 4 9
	Z E C		Z E C 5 K 0 6 7
	5 0 6		5 0 6
13/00	5 1 0	13/00	5 1 0 G
	5 4 0		5 4 0 P

審査請求 未請求 請求項の数 8 OL (全 12 頁) 最終頁に続く

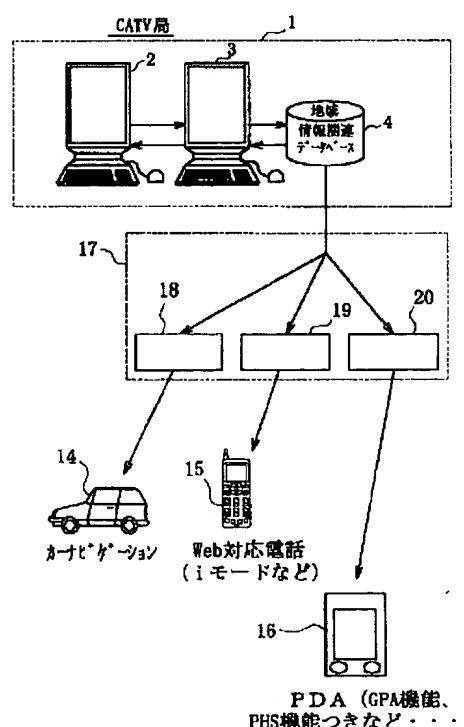
(21)出願番号	特願2000-127734(P2000-127734)	(71)出願人	591275540 中島通信機工業株式会社 東京都葛飾区立石8丁目43番13号
(22)出願日	平成12年4月27日 (2000.4.27)	(71)出願人	300021982 モチベーション フォロー オフィス 株式会社 東京都荒川区西日暮里5丁目14番4号
		(72)発明者	藤原 英樹 東京都荒川区西日暮里5丁目15番10号 モチベーション フォロー オフィス 株式会社内
		(74)代理人	100059258 弁理士 杉村 晴秀 (外2名)
			最終頁に続く

(54)【発明の名称】 移動体情報端末向け地域情報配信方法

(57)【要約】

【課題】 地域の商店街や事業体の小規模な商店主や事業主が手軽かつ低コストで広告情報を発信できるとともに、当該地域を訪れる又は関心を持つユーザーが簡単に地域情報を収集できる移動体情報端末向け地域情報配信方法を得る。

【解決手段】 C A T V局等の地域情報サービス局1の地域情報関連データベース4に保存した地域情報データを移動体情報端末14, 15, 16が利用できる対応の移動体向け情報サービス局サーバ17に転送し、移動体向け情報サービス局サーバ17がそれぞれに対応する移動体情報端末14, 15, 16けにデータを加工して提供する。当該地域を訪れる又は関心を持つユーザーは所有する移動体情報端末上に、対応する移動体向け情報サービス局サーバ18, 19, 又は20からリクエストに応じたしかも「有効期限」、「有効時間」を考慮したタイムリーな地域情報データを受信して出力する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 地域情報サービス局がカバーする地域の情報発信者によって入力された所定の項目よりなる地域広告情報を、地域情報サービス局の局内サーバに送信して地域情報関連データベースに保存する情報保存ステップと、

前記地域情報サービス局の局内サーバが前記地域情報関連データベースに保存した前記地域情報データを移動体情報端末が利用できる対応の移動体向け情報サービス局サーバに転送する情報転送ステップと、

前記移動体向け情報サービス局サーバがそれぞれに対応する移動体情報端末向けに地域情報データを加工して提供するステップと、

当該地域の地域情報を入手しようとするユーザーが移動体情報端末上でリクエスト操作をすることにより、リクエストに応じた地域情報データを、この移動体情報端末に対応する移動体向け情報サービス局サーバから受信して出力するステップとよりなることを特徴とする移動体情報端末向け地域広告情報配信方法。

【請求項2】 地域情報サービス局をCATV局とし、前記CATV局の局内サーバに地域情報関連データベースを設けた請求項1記載の方法。

【請求項3】 前記移動体情報端末が車載のカーナビゲーションシステムである場合に、前記移動体向け情報サービス局サーバをFM放送局放送サーバとした請求項1記載の方法。

【請求項4】 前記移動体情報端末がWeb対応携帯電話である場合に、前記移動体向け情報サービス局サーバを携帯電話局Webサービスサーバとした請求項1記載の方法。

【請求項5】 前記移動体情報端末がPDAである場合に、前記移動体向け情報サービス局サーバをPDAが利用可能な携帯情報端末情報サービス局サーバとした請求項1記載の方法。

【請求項6】 前記移動体情報端末がモバイルコンピュータである場合、前記移動体向け情報サービス局サーバをモバイルコンピュータが利用可能な情報サービス局サーバとした請求項1記載の方法。

【請求項7】 前記移動体情報端末に出力する地域情報データを文字データとした請求項1乃至6のうちのいずれか一項に記載の方法。

【請求項8】 前記文字データ出力は文字情報及び音声変換手段を介する音声出力のうちの少なくとも一方とした請求項7記載の方法。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、移動体情報端末を所有していく目的の有無に係わらず或る地域を訪れた若しくは訪れようとする又は当該地域に关心を持つユーザーがその地域に関する地域情報、主として地域広告情報

を知りたいとき、移動体情報端末に地域情報データ、特に、文字データとしての地域広告情報を配信する方法に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】 近年、種々の企業が、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ等の報道メディアのみならず、パソコンの普及に伴ってインターネットを利用して、それぞれのホームページ上又はポータルサイトに登録して広告宣伝活動を行うようになってきている。

10 【0003】 更に、このようなインターネット上のホームページ又はポータルサイト以外に日本国特許第2,756,483号公報に記載のように、小規模な事業者がインターネットを介してパソコン上に宣伝広告を展開するようにしたものがある。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】 しかし、インターネットを利用したWebサイトでの宣伝広告はサーバ運営に費用がかかり、地域の商店街や事業体の小規模な商店主や事業主は利用するには敷居が高く、また余程興味を引く内容でないと、そのホームページにアクセスする人は少なく、ホームページを見てもらえるようにするためににはやはり紙媒体又は他の媒体の宣伝広告が必要となる。

20 更に、このようなWebサイトでの宣伝広告は移動中には簡単にはユーザーが見ることはできず、また「有効期限」、「有効時間」を考慮した広告や配信方法がないため、ユーザーが地域に密着した旬の情報（タイムリーな情報）を得ることはできない。従って、インターネット上のWebサイトに展開する宣伝広告による宣伝効果はそれ程高いとは言えない。

30 【0005】 従って、本発明の目的は、地域の商店街や事業体の小規模な商店主や事業主が手軽かつ低コストでしかもタイムリーに広告情報を発信できるとともに、移動体情報端末を有するユーザーが例えば当該地域を訪れた若しくは訪れる予定がある、又は当該地域に关心を持っている場合に簡単に地域情報を収集できる移動体情報端末向け地域情報配信方法を得るにある。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】 この目的を達成するため、本発明移動体情報端末向け地域情報配信方法は、地域情報サービス局がカバーする地域の情報発信者によって入力された所定の項目よりなる地域広告情報を、地域情報サービス局の局内サーバに送信して地域情報関連データベースに保存する情報保存ステップと、前記地域情報サービス局の局内サーバが前記地域情報関連データベースに保存した前記地域情報データを、移動体情報端末が利用できる対応の移動体向け情報サービス局サーバに転送する情報転送ステップと、前記移動体向け情報サービス局サーバがそれぞれに対応する移動体情報端末向けに地域情報データを加工して提供するステップと、当該地域の地域情報を入手しようとするユーザが移動体情報

端末上でリクエスト操作をすることによりリクエストに応じた地域情報データを、この移動体情報端末に対応する前記移動体向け情報サービス局サーバから受信して出力するステップとよりなることを特徴とする。

【0007】本件出願人は、先の出願である特許願第2000-68454号において、小規模事業体であっても地域在住の商店、会社の事業主又は個人が地域密着型CATV網に接続されたTV(パソコンではない)に安価かつ手軽に宣伝広告を表示でき、お年寄りや主婦でも簡単に、またCATV無償敷設難視聴世帯でもTV視聴でき、従って、宣伝効果が高く地域活性化をもたらすとともに、CATVケーブル敷設需要を高めることができる広告情報集配方法を提案した。本発明の好適な実施例においては、CATV局を地域情報サービス局として機能させ、CATV局内サーバ内の地域情報関連データベースを利用する。また好適には、移動体情報端末に表示する地域広告情報を文字情報とする。このような各種データに関する文字情報入力は、インターネットのWeb上に表示するためのHTMLやXMLで記述するホームページを作成するよりも簡単であり、ホームページ公開のために自社サーバ所有又はレンタルサーバ契約が不要であり、ポータルサイトに登録するよりも安価であり、小規模事業主又は個人が極めて気軽に利用できる。また、本発明によれば「有効期限」や「有効時間」を考慮した地域広告情報を配信でき、更にまた移動体情報端末における出力も極めて簡単に行うことができ、地域の広告情報発信者及びユーザーにとって効果的な地域情報配信及び入手形態を提供する。

【0008】地域情報発信者が地域広告情報を地域情報サービス局例えは、CATV局内サーバの地域情報関連データベースに送信する通信回路網はCATV網及び/又は公衆回線とし、インターネット経由で地域情報サービス局例えは、CATV局内サーバに接続する。また、この公衆回線は有線又は無線の公衆回線とすることができる。

【0009】更にまた本発明の好適な実施例においては、移動体情報端末が車載のカーナビゲーションシステムである場合に移動体情報サービス局サーバをFM放送局放送サーバとし、文字放送でカーナビゲーションシステムに地域情報データを提供し、ユーザーのリクエストに応じて、この地域情報をディスプレイに表示するようになる。移動体情報端末がWeb対応携帯電話である場合に移動体情報サービス局サーバを携帯電話局Webサービスサーバとし、移動体情報端末がPDAである場合に移動体情報サービス局サーバをPDAが利用可能な携帯情報端末情報サービス局サーバとし、移動体情報端末がモバイルコンピュータである場合移動体情報サービス局サーバをモバイルコンピュータが利用可能な情報サービス局サーバとし、それぞれの移動体情報端末に対応する形式で地域情報データを提供し、ユーザーのリクエス

トに応じて文字情報としてディスプレイ上に表示したり又は音声情報としてスピーカーから出力したり、又はその双方を行うようにする。

【0010】地域情報サービス局として例えは、CATV局内サーバの地域情報関連データベースに保存する地域広告情報としては、その移動体が通過する地域例えは、CATV網が敷設されている地域の商店街、地場産業の事業所、及び個人の宣伝広告情報、並びにその地域の公的機関の広報情報を保存するようにし、有効期限、有効時間、地域情報発信元の地図座標情報、GPS座標情報を含むものとすると好適である。

【0011】

【発明の実施の形態】次に、図面につき本発明の好適な実施の形態を説明する。

【0012】図1は地域情報(LOCALコンテンツ)、主として地域広告情報の収集及び配信の概略を示すブロック図である。この実施の形態ではCATV局1が地域情報サービス局として機能する。しかし、地域情報サービス局はCATV局に限定されるものではない。

20 CATV局1は、局内サーバとしてWebサーバ2及び地域広告情報等を保存する地域情報ファイル(LOCAL)サーバ3を有し、この地域情報ファイルサーバ3は地域情報関連データベース4を有するものとする。

【0013】CATV網敷設地域5における、例えは商店街6及びその商店街に属する商店7はそれぞれパソコン等を利用し、又は商店街のコミュニティセンター8若しくはインフォメーションセンター9の設備を利用し、あるいはまた、上述のように外部チェック機関としても機能する入力代行業者10に委託し、インターネット経由でCATV局1のWebサーバ2にアクセスできるようにし、所定入力様式に基づいてそれぞれの地域広告情報を入力及び送信して地域情報ファイル(LOCAL)サーバ3における地域情報関連データベース4に保存する。

30 【0014】図示の実施の形態においては、地域情報ファイルサーバ3における地域情報関連データベース4に保存された地域広告情報は、CATV局外の外部チェック機関としても機能する入力代行業者10に送られてチェックを受ける。修正が必要な場合にはこの入力代行業者10から広告情報を発信した商店等にオンライン又はオフラインで当該広告情報の修正を促すようになる。このようにチェックを受けて地域情報ファイルサーバ3における地域情報関連データベース4に保存された地域情報データは編成及び放送用文字データに変換され、CATV信号送受信手段11によりCATV網12を経て、CATV加入世帯又は難視聴世帯のTV13に配信され、TV表示される。

40 【0015】地域情報サービス局の地域情報関連データベースに登録するための広告情報入力プログラムは、当該地域に商店又は事業体を有するID登録をした広告情

報発信者にオンライン又はオフラインで送付する。オンライン送付は例えば、CD-ROM又はFDをID登録者の住所に郵送する。この広告情報入力プログラムは、少なくとも広告種別（カテゴリ）データ、広告情報発信者に関する書誌的データ、広告情報の掲載期間データ、実際の広告内容データ等の文字情報データの入力を促す入力様式を広告情報発信者に提供する。

【0016】地域情報サービス局として機能する、例えば、CATV局1又は入力代行業者10は、CATV広告掲載を希望する商店等、営業体の事前申込みにより図3に示す営業体ファイル21の斜線部分を予め入力しておき、所定入力様式のプログラムを格納した可搬式記憶媒体例えば、CD-ROM又はFD、及びマニュアルの申込みをした各営業体例えば、商店7に配布する。広告情報発信者（営業体）である商店7がこのCD-ROM／FDをパソコンにセットし、ガイドメッセージ（ウィザード）に従って操作すると、自動的にCATV局1の地域情報ファイル（LOCAL）サーバ3に接続され、上述の営業体ファイル21の入力済み項目のうち広告情報発信者に必要な項目が自動的に送信されてパソコン上に表示されるようにする。営業体ファイル21のうち地図座標情報及びGPS座標情報は住所から座標変換ファイル（図示せず）を参照することによって変換されて自動的に入力される。

【0017】広告情報発信者（営業体）はこの入力済み項目を確認した後、広告情報発信者が入力すべき未入力項目の入力を行い、CATV局1の地域情報ファイル（LOCAL）サーバ3に送信する。この地域情報ファイル（LOCAL）サーバ3は、各種チェックを行って地域情報関連データベース4に対する登録処理を完了する。更に、広告内容が公序良俗に違反するか否かをチェックするため、外部チェック機関である入力代行業者10（図1参照）にフィードバックをかける。このチェックは、広告内容に関しての電算的及び／又は人的チェックの他に種々のデータ照合チェックを含むものとする。

【0018】地域情報ファイル（LOCAL）サーバ3における地域情報関連データベース4には、図3に示す営業体ファイル21（通常広告情報ファイル22及び特定道路広告内容ファイル23を含む）、図4の（a）に示す特定道路パターン表示対象ファイル24、図4の（b）に示す特定道路パターン経路ファイル25の他、上述の座標変換ファイル、図示しない期限付き又は期限なしに関する広告種別ファイル、広告内容管理ファイル、営業体分類ファイル、CATVで流す放送順序ファイル等を含むものとする。

【0019】図2に、地域情報サービス局としても機能するCATV局1における局内サーバとしてのWebサーバ2及び地域情報ファイル（LOCAL）サーバ3を利用した移動体情報端末向け地域情報配信の概念図を示す。移動体情報端末としては、例えば、FM電波受信可

能な車載のカーナビゲーションシステム14、iモード等のWeb対応携帯電話15、PDA（Personal Data Assistant）16又はモバイルパソコン等を利用することができます。

【0020】CATV局1内の地域情報ファイル（LOCAL）サーバ3が、地域情報関連データベース4に保存した地域情報データを、移動体情報端末に対応する移動体向け情報サービス局サーバ17に転送する。この移動体向け情報サービス局サーバ17は、転送された地域情報データを各種移動体情報端末に対応する形式で対応する移動体情報端末に提供する。

【0021】例えば目的の有無に係わらず当該地域を訪れた若しくは訪れるようとする、又は当該地域に关心を持つユーザーが、この地域の地域広告情報を入手したいと希望するとき、上述のような移動体情報端末から、それぞれのリクエスト操作に基づいてそれぞれに対応する移動体向け情報サービス局サーバ17が提供する地域情報データを受信してディスプレイ表示及び／又は音声出力する。

【0022】移動体情報端末がFM電波受信可能な車載のカーナビゲーションシステム14である場合に移動体向け情報サービス局サーバをFM放送局放送サーバ18とし、地域情報サービス局から転送された地域情報データをFM文字放送データとしてカーナビゲーションシステムに提供する。移動体情報端末がWeb対応携帯電話15である場合に移動体向け情報サービス局サーバを携帯電話用Webサーバ19とし、移動体情報端末がPDA16である場合に移動体向け情報サービス局サーバをPDAが利用可能な携帯情報端末向け情報サービス局サーバ20とし、移動体情報端末がモバイルコンピュータ（図示せず）である場合移動体向け情報サービス局サーバをモバイルコンピュータが利用可能な任意の情報サービス局サーバ（図示せず）とし、それぞれの移動体情報端末に対応する形式に加工して地域情報データを移動体情報端末に提供し、リクエストに応じて端末上にディスプレイ表示及び／又は音声出力する。

【0023】図4の（c）は、特定道路パターン1を選択した場合に移動体情報端末、例えば、車載のカーナビゲーションシステム14、Web対応携帯電話15、又はPDA16に表示される対象となる営業体の地図（座標）上の位置関係を示す説明図である。

【0024】図5に例えば、車載のカーナビゲーションシステムにおける地図の道路情報と地図上の表示対象となる各種営業体の位置関係（図5の（a））、及び地図の道路情報と表示対象となる各種営業体との関係を示す時間軸を考慮したチャート（図5の（b））を示す。

【0025】本発明によれば、或る地域を自動車で通過しようとする車載のカーナビゲーションシステム14のユーザーは、その地域に存在する各種事業体の地域広告情報をカーナビゲーションシステムのディスプレイに表

示させたい場合には、このシステムにアドインさせた地域情報リクエストプログラムに基づくリクエスト操作に応じてFM放送局放送サーバ18が提供するFM文字放送データの形式の地域情報データのうち適合情報をキャッチしてディスプレイ表示及び／又は音声出力する。音声出力は文字データを音声変換手段により変換してスピーカーから出力する。このリクエストとしては、表示優先業種、表示情報種別、表示MAX数、受信する（しない）等があり、アドインさせた地域情報リクエストプログラムに基づいてユーザー設定ができるようになる。

【0026】このアドイン地域情報リクエストプログラムは、カーナビゲーションシステム14で動作するディスプレイの「画面枠内」と「進行方向」を考慮し、特定道路パターン表示対象ファイル24（図4の（a）参照）、特定道路パターン経路ファイル25（図4の（b）参照）を参照し、「現在時刻」を考慮し、営業体ファイル21（通常広告情報ファイル22及び特定道路広告内容ファイル23を含む）における有効期間情報及び有効時間情報を参照して、有効時間帯に係わる営業体をキャッチする。このキャッチした営業体に関連する地域情報データも受信する。

【0027】このように本発明によれば、特に、地図情報に時間軸の概念を導入し、時間認識できるカーナビゲーションシステムであると言える。図5の（a）に示すルートを通過する場合には、通常図5の（a）に示すように、A店（スーパーマーケット）、B店（ラーメン屋）、C店（おみやげ屋）、D店（食堂）の各店（営業体）が表示対象となる。しかし、本発明によれば、車がその地域を通過する時刻、及び各店のサービス時間帯とを考慮し、有効時間帯に係わる情報のみをキャッチする。従って、図5の（b）に示すように、（0, 0）の座標軸に至った直後にB店は表示対象となるが、それ以外は表示対象とはならない。B店に立ち寄った後、A点を通過する時刻にはB、A、C、D店は表示対象とはならない。C店を通過する手前でC店は表示対象となるが、それ以外は表示対象とはならない。C店を通過後、D店は表示対象となるが、それ以外は表示対象とはならない。図5（b）中、Sはサービスのスタート時刻、Eはサービスの終了時刻を意味するものとする。

【0028】このとき、カーナビゲーションシステム14にはキャッチした営業体を、例えば、その地域の名産品又は名物を図案化したマーク付きでディスプレイ表示するようし、これらのキャッチした営業体の具体的な広告内容はマークを選択するとディスプレイにポップアップするようにすると好適である。

【0029】次に図6につき、12:00前に高速道路を河口ICに向かって同一速度で走行する異なる車両、P車、Q車に搭載したカーナビゲーションシステム14にアドインした地域情報リクエストプログラムでリクエストする2種類の表示パターンを説明する。

【0030】図6の（a）に示すように、高速道路の河口ICと富士ICとの間に渋滞区間があるとする。またこの河口ICと富士ICとの間を迂回する一般道路上に、河口ICから所要時間40分、11:00～13:00の時間帯にランチサービスを行っているほうとう屋、同ICから所要時間60分、15:00～17:00の時間帯に試飲・即完会を行っているワイン工場、同ICから所要時間90分、14:00～16:00の時間帯に某画家展示会を行っている美術館があるものとする。

【0031】そのまま高速道路を通過する場合、進行方向に対して到着予定時刻を算出して有効時間範囲内のものを表示対象とする通常表示パターンIを選択すると、12:00現在の表示対象では図6（c）の『I』のように、P車にはほうとう屋しか、Q車には美術館しかディスプレイに表示されない。一方、高速道路の渋滞を迂回して一般道路を通過しようとする場合、P車、Q車の上記各地点を通過する予定時刻が図6（b）の通りであるとして、特定道路表示パターンIIを選択すると、12:00現在の表示対象では図6（c）の『II』のように各車両のカーナビゲーションシステムに表示される。このように特定道路表示パターンIIは、渋滞や工事などで迂回道路を設定したとき迂回道路沿いの地域情報はすべてが表示対象となる。図7に、表示パターンを選択する際のフローチャートを示す。

【0032】更に、本発明によるカーナビゲーションシステムにアドインする地域情報リクエストプログラムにおいて、1)無条件表示、2)セレクト表示を可能とし、更に、2)のセレクト表示では、I)有効時間・期限で表示、II)進行方向の情報を有効時間・期限に従って表示、II-I)特定道路の周辺情報を表示を選択可能にし、また情報種別毎にセレクト可能にすると好適である。いつも渋滞している道の迂回道路を特定道路パターンに登録しておくことにより、渋滞を避けて、しかも有意義に時間を活用しようという目的をユーザーに抱かせる効果を有する。

### 【0033】

【発明の効果】本発明によれば、移動体情報端末を所有しているユーザーが、目的の有無に係わらず訪れた若しくは訪れようとしている地域又は関心を持っている地域に関する「有効期限」、「有効時間」を考慮した地域広告情報をタイムリーに手軽に提示し、地域に対する関心を一層高め、地域における目的を与え、地域への滞在を促し、地域の経済効果を高めるという効果が得られる。特に、カーナビゲーションシステムに適用すると、車のユーザーにも利便性があり、かつ目的を持たず車が通過しようとする地域に引き止めるチャンスを与え、地域への経済効果が高まり、地域振興にもつながる。

### 【図面の簡単な説明】

50 【図1】 このCATV局内の地域情報関連データベー

スに地域広告情報を収集蓄積し、ケーブルTVが引かれている家庭にTV表示する概念を示すブロック図である。

【図2】 本発明による移動体情報端末への地域情報配信方法の実施の形態として、地域情報サービス局をCATV局とし、このCATV局内の地域情報関連データベースから移動体情報端末向け情報サービス局から各種の移動体情報端末に地域情報をリクエストに応じて配信する概念を示す説明図である。

【図3】 地域情報関連データベースに登録保存されるファイル構造の一例の説明図である。

【図4】 (a) は特定道路パターン表示対象ファイル構造、(b) は特定道路パターン経路ファイル構造である。(c) は、特定道路パターン座標ファイル構造を示す説明図である。

【図5】 (a) は車載のカーナビゲーションシステムにおける地図の道路情報と地図上の表示対象となる各種営業体の位置関係を示す説明図、(b) は地図の道路情報と表示対象となる各種営業体との関係を示す時間軸を考慮したチャートの説明図である。

【図6】 2台の車が通過する地域におけるカーナビゲーションシステムに表示される営業体情報の2種類の表示パターンの説明図であり、(a) は地図における車及び営業体との位置関係を示す地図、(b) は各車が各営業体を通過する予定時刻のタイムテーブル、(c) は表示パターンに応じてカーナビゲーションシステムのディスプレイに表示される営業体を示す表である。

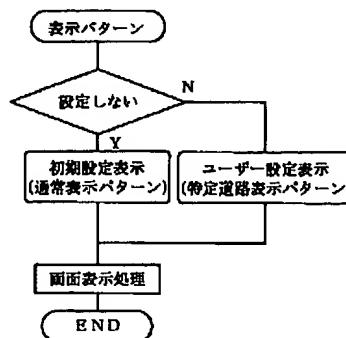
【図7】 2種類の表示パターンを選択、設定するフロ

ーチャートである。

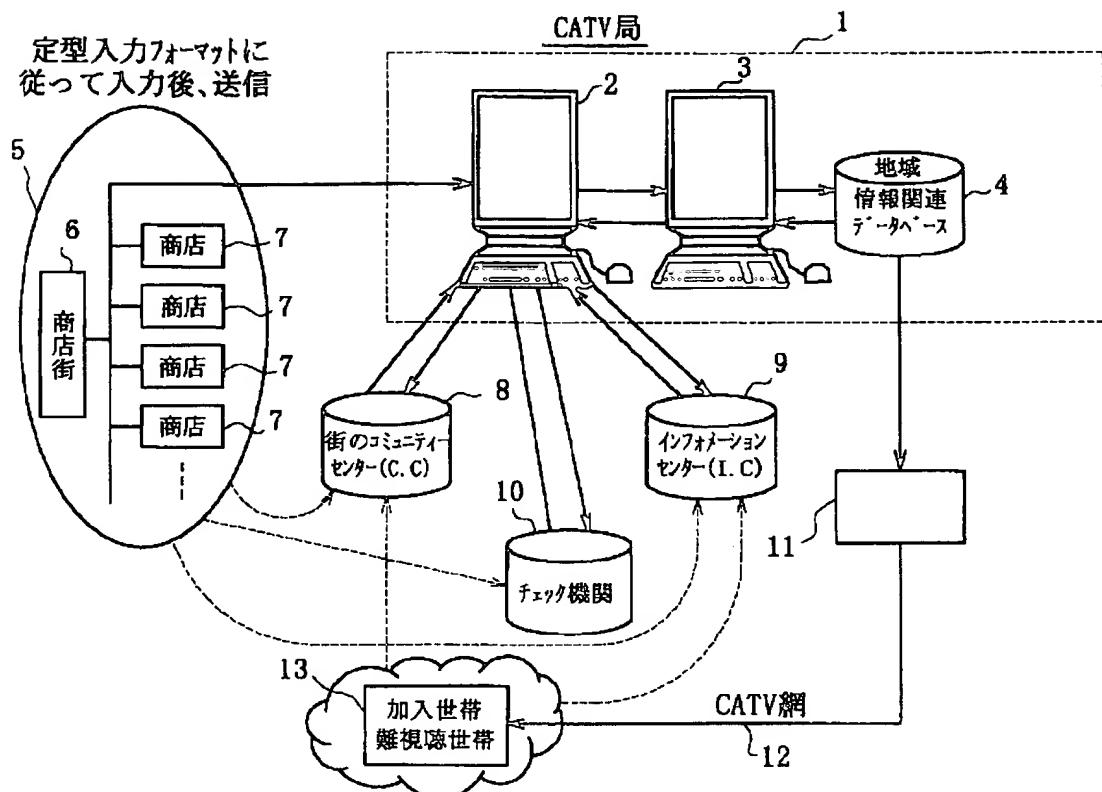
【符号の説明】

1	CATV局
2	Webサーバ
3	地域情報ファイル(LOCAL)サーバ
4	地域情報関連データベース
5	CATV網敷設地域
6	商店街
7	商店
10	コミュニティセンター
9	インフォメーションセンター
10	入力代行業者
11	CATV信号送受信手段
12	CATV網
13	CATV加入世帯又は難視聴世帯のTV
14	カーナビゲーションシステム
15	Web対応携帯電話
16	PDA(Personal Data Assistant)
17	移動体向け情報サービス局サーバ
20	FM放送局放送サーバ
19	携帯電話用Webサーバ
20	携帯情報端末向け情報サービス局サーバ
21	営業体ファイル
22	通常広告情報ファイル
23	特定道路広告内容ファイル
24	特定道路パターン表示対象ファイル
25	特定道路パターン経路ファイル

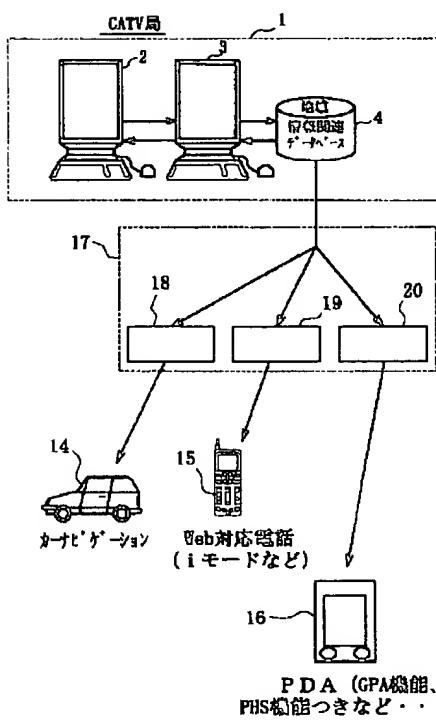
【図7】



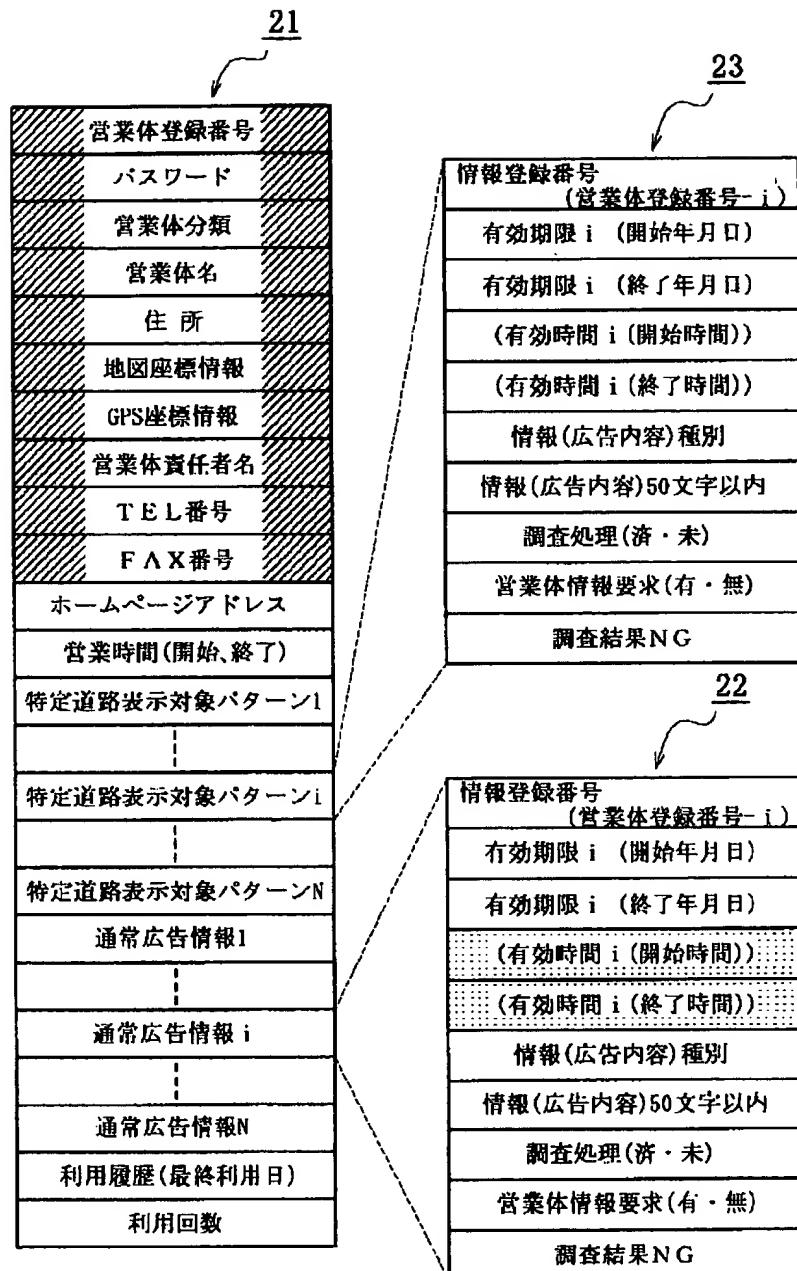
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

(a)

24

特定道路パターン1	営業体登録番号517
特定道路パターン2	営業体登録番号210
特定道路パターン3	営業体登録番号343
特定道路パターン4	営業体登録番号117
特定道路パターンN	営業体登録番号 □

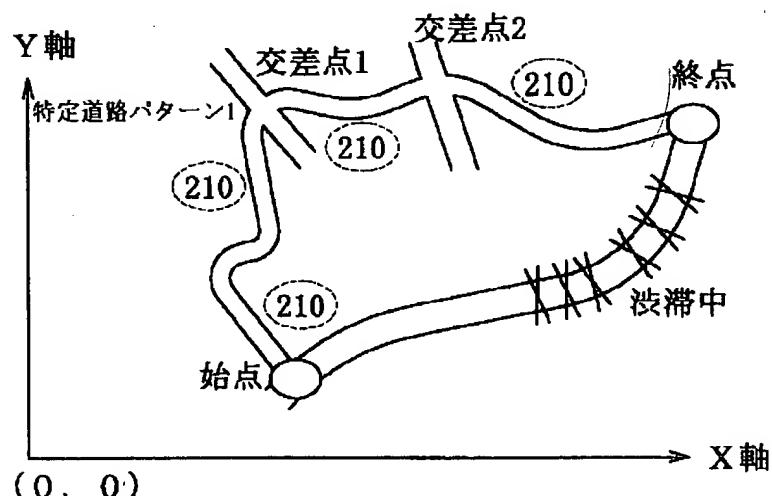
(b)

25

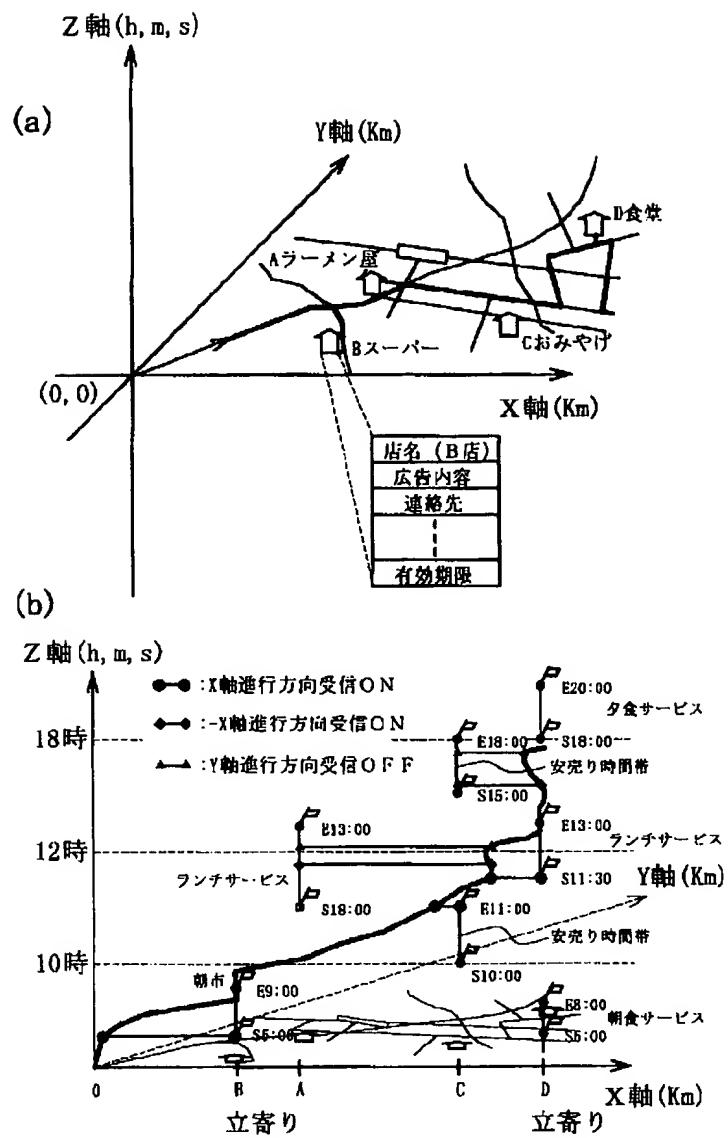
特定道路パターン1	X	Y
特定道路パターン2	10	5
特定道路パターン3	10	18
特定道路パターン4	15	20
特定道路パターンN	22	17

始点  
交差点1  
交差点2  
終点

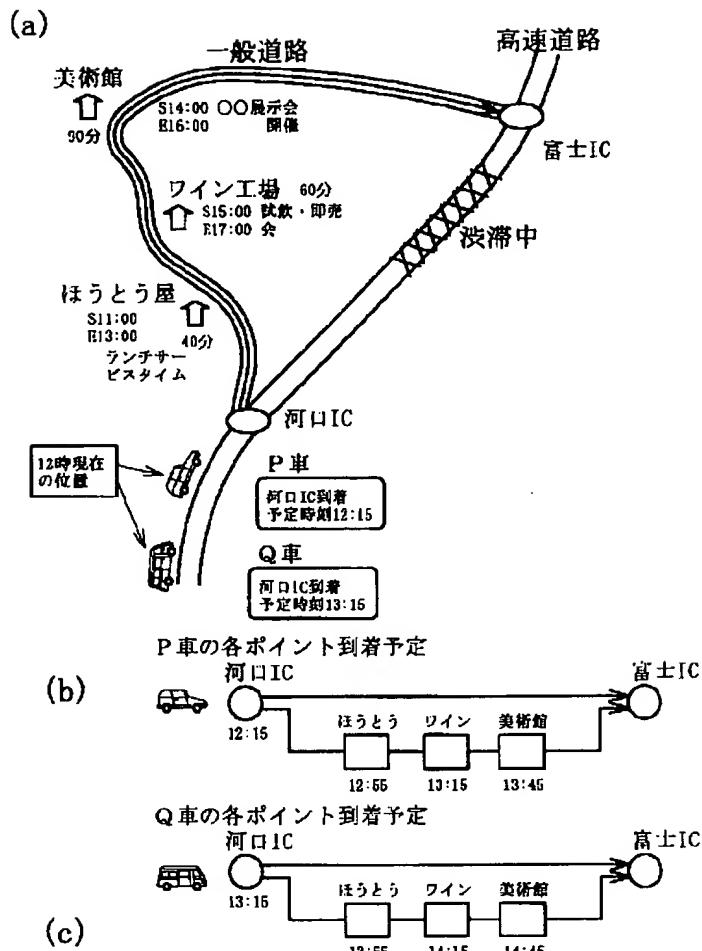
(c)



【図5】



【図6】



I. 通常表示パターン (12時現在の表示対象)

	ほうとう	ワイン工場	美術館
P車	○	×	×
Q車	×	×	○

II. 特定道路表示パターン (12時現在の表示対象)

	ほうとう	ワイン工場	美術館
P車	○	○	○
Q車	○	○	○

フロントページの続き

(51) Int. C1, 7

識別記号

F 1

データコード (参考)

H 0 4 B 7/26

H 0 4 H 1/00

G

H 0 4 H 1/00

H 0 4 B 7/26

M

(72)発明者 高橋 昭人

東京都荒川区西日暮里5丁目15番10号 モ  
チベーション フォロー オフィス 株式  
会社内

Fターム(参考) 5B049 BB49 CC02 EE05 FF04 GG02  
GG03 GG06  
5K067 AA34 BB04 BB21 DD51 EE02  
EE10 EE16 HH22 HH23